

チラシあり
(A4 両面 1 枚)

令和 6 年 5 月 27 日

市政記者クラブ 様

木曾三川流域連携事業の
マスコットキャラクター
かわたん上下水道局連携推進課
担当：堀口、豊澤
電話：972-3720

「木曾三川流域フォトコンテスト 2024」の作品募集について

流域の魅力を域内外の方に発信することで地域の活性化に寄与するとともに、木曾三川流域の水環境保全意識を醸成することを目的として、「木曾三川流域フォトコンテスト 2024」を開催し、以下の通り作品を募集します。

なお、「木曾三川流域フォトコンテスト」は平成 30 年度より開催しており、今年度で 7 回目の開催となります。

1 テーマ

「伝えたい、守りたい、木曾三川流域の美しい景色」

木曾三川流域自治体連携会議構成自治体（構成自治体は裏面参照）内で応募者が撮影した写真であれば、被写体は自由です。

どなたでも応募可能です。

2 応募方法

電子メール、郵送または持参にて写真のデジタルデータを提出。（1 人 3 点まで）

3 応募期間

令和 6 年 6 月 1 日（土）～10 月 31 日（木）

【提出先】

E-mail : renkei@jogesuido.city.nagoya.lg.jp

〒460-8508

名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号

名古屋市上下水道局連携推進課 フォトコンテスト担当

4 入賞作品の選考

事務局及び一般投票による選考により入賞作品を決定します。昨年度に引き続き、事務局の名古屋市上下水道事業110周年を記念して「110周年賞」を用意しています。

各入賞者には、賞状と木曾三川流域の特産品を贈呈します。

- 最優秀賞 1 点（木曾三川流域の特産品 3 点）
- 優秀賞 2 点（木曾三川流域の特産品 2 点）
- かわたん賞 3 点（木曾三川流域の特産品 1 点）
- 110 周年賞 1 点（木曾三川流域の特産品 1 点）

5 主催

木曾三川流域自治体連携会議（事務局：名古屋市上下水道局）

【参考】木曾三川流域自治体連携会議について

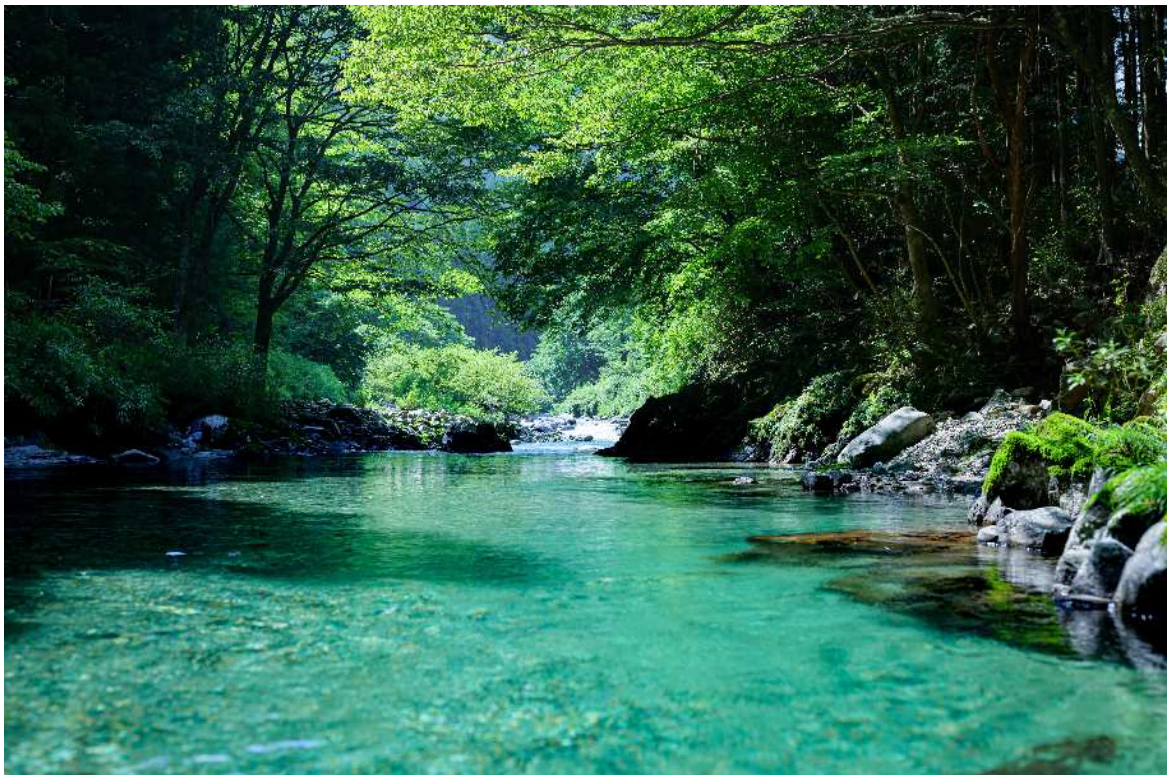
平成 22 年 10 月に名古屋市で開催された生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）を機に、水でつながる流域の自治体が、人の和をもって連携・協働し、水の環を健全に守っていくことを流域自治体宣言として発信し、翌平成 23 年、「水でつながる命」をテーマに、「木曾三川流域自治体連携会議」（事務局：名古屋市上下水道局）を設立しました。連携会議では、木曾三川流域の水環境を守るため、流域自治体相互の連携を強化するとともに、官民協働による持続可能な地域経済の振興を進め、住民参加・交流による水環境保全への理解を深めていくためのさまざまな流域連携事業に取り組んでいます。

令和 4 年度からは連携会議のテーマを『水でつなぐ命 ～命をつなぐ連携～』と改めました。健全な水循環を将来に繋げていくため、流域自治体が連携を強化し水環境保全により主体的に関わっていくとともに、流域治水など防災・減災について情報の共有と発信を積極的に行っていきます。

木曾三川流域自治体連携会議 構成自治体（4 県下 45 自治体 令和 6 年 4 月現在）

愛西市、上松町、あま市、池田町、一宮市、稲沢市、犬山市、揖斐川町、恵那市、王滝村、大桑村、大治町、海津市、笠松町、蟹江町、可児市、川辺町、木曾広域連合、木曾岬町、木曾町、木祖村、北名古屋市、清須市、郡上市、桑名市、下呂市、江南市、坂祝町、白川町、津島市、飛島村、富加町、中津川市、南木曾町、名古屋市、羽島市、東白川村、七宗町、扶桑町、瑞浪市、御嵩町、美濃加茂市、八百津町、弥富市、輪之内町（以上 50 音順）

【前回の最優秀賞作品】



『盛夏の清流』